



千葉県立保健医療大学とUR都市機構が連携し
 県民の健康寿命延伸をめざして
UR賃貸住宅をモデルに「ほい大健康プログラム」を開始
 第1回は11月11日(土)花見川団地で開催

千葉県立保健医療大学(以下「保医(ほい)大」)とUR都市機構(独立行政法人都市再生機構(以下「UR」))は、千葉県内のUR賃貸住宅(以下「UR賃貸」)を活用し、地域住民の健康づくり並びに健康寿命延伸、地域社会へ貢献できる人材育成を目的として、本日、連携協定を締結しました。

今年度は、URが地域医療福祉拠点化の形成に取り組んでいるUR賃貸のうち5か所で、高齢者を対象とした保医大が行う地域のための健康づくりモデルプログラム(以下「ほい大健康プログラム」)を実施し、平成30年度以降はその成果を踏まえ対象者やプログラム内容を調整し継続していくことで、県民の健康寿命延伸を目指します。

第1回は、下記のとおり開催します。

記

- 1 主催 : 千葉県立保健医療大学、UR都市機構
- 2 開催日時 : 11月11日(土) 10:00~12:00、14:00~16:00
- 3 場所 : 千葉市花見川区花見川2 UR賃貸花見川団地第三集会所
- 4 内容 : ①食事を調べ、元気のための工夫を知ろう!
 ②歩幅を測ろう。歩く速さを測ろう
 ③運動と認知トレーニングで認知症を予防しよう! 以上



《保医大田邊学長とUR由利東京東・千葉地域本部長による協定締結(10月31日)》



《ほい大健康プログラム(イメージ)》

11月11日の第1回「ほい大健康プログラム」取材いただける場合は、お手数ですが、別添1のFAX返信用紙又は電子メールにて11月10日(金)17時までにお知らせください。

お問い合わせは下記へお願いします

- UR都市機構 東日本賃貸住宅本部
 千葉エリア経営部 スック・ウェルフェア推進課 船塚・大平 (電話) 043-296-7377
 総務部 総務・法務課 前田 (電話) 03-5323-2555
- (ほい大健康プログラムについては)
 ○千葉県立保健医療大学 栄養学科 渡邊教授 (電話) 043-296-2000

1 協定の目的と内容

(1) 目的等

保医大は保健医療サービスを提供できる人材育成、地域住民の健康及び地域社会へ貢献することを教育理念としています。UR賃貸及びその周辺地域においては、少子高齢化の進展により保健医療ニーズの増大等の課題への対応が求められています。

これらの課題等を踏まえ、両者は次の目的で連携協定を締結しました。

- ① 保医大は教育、研究及び健康づくりの場としてUR賃貸を活用し、UR賃貸及びその周辺地域住民並びに千葉県民の健康づくりに寄与すること。
- ② URはUR賃貸を拠点とした地域住民の健康づくりに寄与すること。
- ③ 両者がUR賃貸を拠点とし、健康寿命延伸に取り組み、生き生きと暮らし続けられる地域社会を構築すること。

(2) 連携事項

- ①子どもから高齢者まで多様な世代に対応した健康づくりに関する事項
- ②健康づくりを通じた地域の多世代コミュニティづくりに関する事項
- ③地域医療福祉拠点の形成に関する事項
- ④地域の課題に対応した取組み等に係る技術支援、情報交換等に関する事項
- ⑤地域の保健医療を支える人材育成に関する事項
- ⑥その他両者が必要と認める事項

2 今年度UR賃貸で行う「ほい大健康プログラム」

保医大初となる全学科をあげての研究の一環として実施します。

(1) 目的

千葉県の高齢者の健康づくりにおける課題を探索し、作成した「ほい大健康プログラム」を行い評価し、地域さらには千葉県民の健康づくりに寄与することです。

(2) ほい大健康プログラムの実施日及び実施するUR賃貸

- 第1回：11月11日（土） 花見川団地
第2回：12月16日（土） 千草台団地・あやめ台団地
第3回：2月17日（土） 高洲第一団地・高洲第二団地
第4回：3月6日（火） 花見川団地

(3) 対象者

UR賃貸にお住まいの高齢者

(4) プログラム実施者

栄養学、看護学、歯科衛生学、リハビリテーション学の教員及び学生

(5) 実施プログラム（概要）

対象者にとって楽しく継続可能なものを目指し、各分野から複数のプログラムを提供
《各分野のプログラムのテーマ》

分野	プログラム1	プログラム2
栄養	食事を調べ、元気のための工夫を知ろう！	食べ方を知って自分の食事を作ってみよう。
歯科衛生	食べるための大切な口の機能低下はありますか？	安全に食べるための歯磨きをしましょう。
理学療法	運動と認知トレーニングで認知症を予防しよう！	いつまでも自分の足で歩きましょう。（ロコモトレーニング）
運動	歩幅を測ろう。	歩く速さを測ろう。

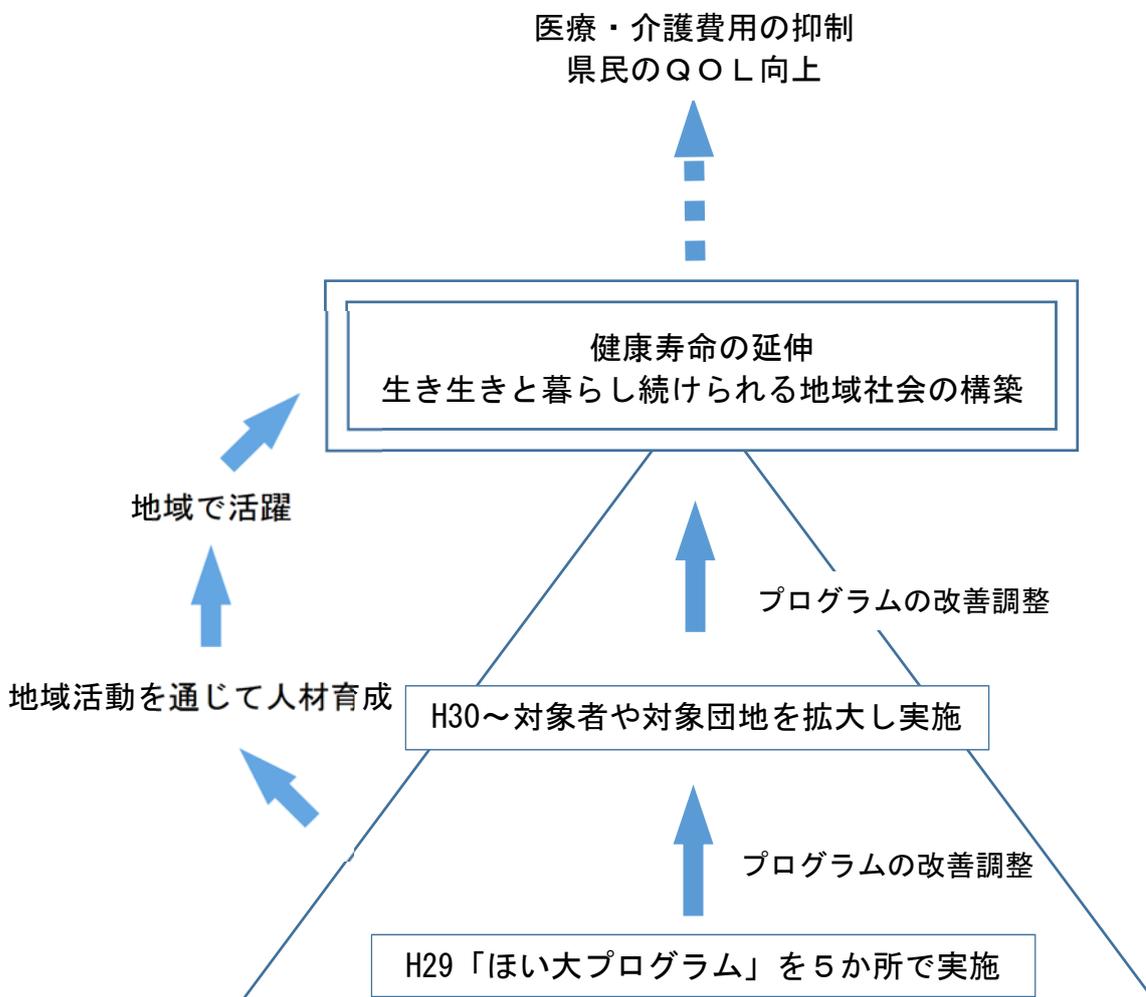
対象者・会場等に合わせ、実施プログラム数及び組み合わせは調整する。

(6) 第1回の掲示ポスター（別添2）

3 平成 30 年度以降の取り組みについて

平成 30 年度以降については、今年度実施した成果を踏まえ、対象者の拡大（子供から大人まで）やプログラム内容の改善、調整を行い継続実施することにより、千葉県民の健康寿命の延伸に取り組み、生き生きと暮らし続けられる地域社会の構築を目指します。さらには、医療・介護費用の抑制、県民のクオリティ・オブ・ライフの向上にも寄与していきたいと考えております。

以上



第 1 回 「ほい大健康プログラム」 取材申し込み F A X

11月10日(金) 17時締め切り

UR 都市機構東日本賃貸住宅本部千葉エリア経営部

ストック・ウェルフェア推進課 大平 宛

返信先：043-296-7348

E-mail：k-ohira@ur-net.go.jp

御社名	
御名前	
連絡先	
人数	
通信欄	

【会場案内図】

所在地：千葉市花見川区花見川 2 花見川団地第三集会所

- ① 京成「八千代台」駅から京成バス「花見川車庫」行で「第三集会所」下車、徒歩2分
- ② 京成「八千代台」駅から京成バス「花見川団地」行で「団地西口」下車、徒歩3分
- ③ JR「幕張」駅から千葉シーサイドバス「花見川団地1街区」下車、徒歩2分



千葉県立保健医療大学が提供する元気で過ごすための「ほい大健康プログラム」を開催します。

- 内 容：①食事を調べ、元気のための工夫を知ろう
②トレーニングで認知症を予防しよう
③歩幅と速さを測り、歩き方を知ろう



健康診断結果について質問がある方は医師がお答えします

服 装：動きやすい服装と上履き用運動靴

持ち物：飲み物・必要な方は老眼鏡

対象者：UR 賃貸にお住いの高齢者の方

★研究の一環のためアンケートにご協力をお願いします

★体調により、プログラムに参加できない場合があります

ほい大健康プログラムへのお誘い

楽しく身体を動かす！楽しく食べる！など元気に暮らすための何かが見つかります

11月11日(土) 10時開始(受付 9:30開始)

14時開始(受付 13:30開始)

※2回とも同じ内容です

花見川団地 第三集会所

参加無料

主催：千葉県立保健医療大学 ・ UR 都市機構

【問い合わせ】UR 都市機構 大平・船塚 (043-296-7377)